

香川高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	英語 I A
科目基礎情報						
科目番号	1109		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	情報工学科 (2019年度以降入学者)		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	●『Vision Quest English Expression 1 Standard』 Inside the Dictionaries 英語辞書活用ノート 『COCET2600理工系学生のための必修単語2600』 『Vision Quest English Expression 1 Revised Standard Workbook』 『Hyper Listening Introductory 3rd Edition』					
担当教員	森 和憲					
到達目標						
読む、書く、聞く、話す、の英語の4技能の全体的な向上を目指し、基本的なコミュニケーション能力の育成を図る。これらの技能の養成の基礎として、基本的な文法や語彙の知識が必要とされるので、語彙や英文法の知識の修得も図る						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 聞く能力	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。		英語教員がスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。		英語教員がスピードやポーズなどにかなり配慮しても、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができない。	
評価項目2 読む能力	検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。		検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋をある程度理解できる。		検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使っても内容の大筋をほとんど理解できない。	
評価項目3 話す能力 (1)	1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。		1人あたり1文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。		1人あたり1文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	マルチメディア教材を用いた文法学習や英作文授業、普通教室でのリスニング、スピーキング活動を通じて読む、書く、聞く、話す、の英語の4技能の全体的な向上を図る					
授業の進め方・方法	以下の力を養うためにそれぞれの活動を行う。 基礎学力：単語の暗記を課し、小テストを行う。読む力：テキストの問題を数多く解く 聴く力：テキストの問題を数多く解く書く力：自由英作文の課題を課す 話す力：例文を暗記したり、与えられたタスクを行う					
注意点	定期試験を80%、小テスト10%・提出物等を10%の比率で総合評価する。 後期中間試験はGTEC for student Advancedを実施する。 オフィスアワー：月曜16:00～17:00					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	VQ: Lesson 1 文の種類 英作文指導 翻訳機の使い方	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の詳細を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2		
		2週	VQ: Lesson 1 文の種類 辞書指導 Hyper Listening	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の詳細を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2		

		3週	VQ: Lesson 2 文型と動詞 辞書指導 Hyper Listening	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		4週	VQ: Lesson 2 文型と動詞 辞書指導 Hyper Listening	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		5週	VQ: Lesson 3 時制 辞書指導 Hyper Listening	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		6週	VQ: Lesson 3 時制 辞書指導 Hyper Listening	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2

		7週	VQ: Lesson 4 完了形 辞書指導 Hyper Listening	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		8週	VQ: Lesson 4 完了形 中間テスト	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
	2ndQ	9週	VQ: Lesson 5 助動詞 Hyper Listening	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		10週	VQ: Lesson 5 助動詞 辞書指導 Hyper Listening	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2

		11週	VQ: Lesson 7 不定詞 Hyper Listening	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		12週	VQ: Lesson 7 不定詞 Hyper Listening	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		13週	Hyper Listening 辞書指導 pp.20-21	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		14週	Hyper Listening 試験対策	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2

後期		15週	前期まとめ	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		16週	期末テスト 試験解説	定期テスト
	3rdQ	1週	Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		2週	VQ: Lesson 8 動名詞 Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		3週	VQ: Lesson 8 Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2

		4週	VQ: Lesson 9 分詞 Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		5週	VQ: Lesson 9 分詞 Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		6週	VQ: Lesson 6 受動態 GTEC対策プリント	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		7週	VQ: Lesson 6 受動態 Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2

		8週	VQ: Lesson 10 関係詞 Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
	4thQ	9週	VQ: Lesson 10 関係詞 Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		10週	GTEC対策プリント 中間試験	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2
		11週	VQ: Lesson11 比較 Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2

		12週	VQ: Lesson11 比較 Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2		
		13週	VQ: Lesson 12 仮定法 Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2		
		14週	VQ: Lesson 12 仮定法 Hyper Listening 辞書指導	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2		
		15週	英文法総まとめ	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮した時、身近なことにに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2 検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2 1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2 自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2 簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を和訳することができる。 B1:1,2 自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5～6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2		
		16週	定期テスト	定期テスト		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週

基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11

				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
		英語運用能力向上のための学習		自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
			英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11	
			英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11	

				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11

				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				円滑なコミュニケーションのために図表を用意できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディランゲージなど)。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				他者の意見を聞き合意形成することができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				合意形成のために会話を成立させることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11

				グループワーク、ワークショップ等の特定の合意形成の方法を実践できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				書籍、インターネット、アンケート等により必要な情報を適切に収集することができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後9,後10,後11
				収集した情報の取捨選択・整理・分類などにより、活用すべき情報を選択できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後9,後10,後11
				収集した情報源や引用元などの信頼性・正確性に配慮する必要があることを知っている。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後9,後10,後11
				情報発信にあたっては、発信する内容及びその影響範囲について自己責任が発生することを知っている。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後9,後10,後11
				情報発信にあたっては、個人情報および著作権への配慮が必要であることを知っている。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11
				目的や対象者に応じて適切なツールや手法を用いて正しく情報発信(プレゼンテーション)できる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後6,後8,後9,後10,後11

				あるべき姿と現状との差異(課題)を認識するための情報収集ができる	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後6,後8,後9,後10,後11
				複数の情報を整理・構造化できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後6,後8,後9,後10,後11
				特性要因図、樹形図、ロジックツリーなど課題発見・現状分析のために効果的な図や表を用いることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後6,後8,後9,後10,後11
				課題の解決は直感や常識にとらわれず、論理的な手順で考えなければならないことを知っている。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後6,後8,後9,後10,後11
				グループワーク、ワークショップ等による課題解決への論理的・合理的な思考方法としてブレインストーミングやKJ法、PCM法等の発想法、計画立案手法など任意の方法を用いることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後6,後8,後9,後10,後11
				どのような過程で結論を導いたか思考の過程を他者に説明できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後6,後8,後9,後10,後11
				適切な範囲やレベルで解決策を提案できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後6,後8,後9,後10,後11

				事実をもとに論理や考察を展開できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後6,後8,後9,後10,後11
				結論への過程の論理性を言葉、文章、図表などを用いて表現できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後6,後8,後9,後10,後11

評価割合							
	試験	小テスト	提出物	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	10	10	0	0	0	100
基礎的能力	80	10	10	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0